

# 桐生西ロータリークラブ週報

2008-09年度RIテーマ

## 李東建 (Dong Kurn Lee) RI会長 夢をかたちに



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi  
 会長 田崎 武夫 クラブ会報・雑誌委員長 片貝 良一  
 幹事 栗原 幸三 委員 星野 幸男

No. 1702

2008年11月14日発行

### 第1805例会 (2008・11・7) 報告

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 点 鐘       | 7. 幹事報告      |
| 2. 国歌斉唱      | 8. 食 事       |
| 3. 四つのテストソング | 9. 委員会報告     |
| 4. 来訪者紹介     | 10. ライラ研修報告  |
| 5. ライラ修了証書授与 | 11. 点 鐘      |
| 6. 会長報告      | 12. ロータリーソング |

#### ◆ピジター

桐生西ローターアクトクラブ会長 小川克行君  
 〃 幹事 辻 真之君

#### ◆ライラ修了証書授与



江原副会長よりライラ修了証書が  
 桐生西RAC会長 小川克行君、  
 桐生西RAC幹事 辻 真之君、  
 ローターアクト委員長 近藤幸利君、に授与されました。

#### ◆会長報告 江原副会長

- 先週、田崎会長から報告がありましたが、本日は田崎会長と家住パスト会長が、富岡での地区指導者育成セミナーに出席される為、欠席されております。また夜にはRI会長代理歓迎晩餐会が開催され、矢野パストガバナーと下井田地区インターアクト委員長と共に出席されることになっております。
- 明日11月8日(土)は富岡かぶら文化ホールでの地区大会です。当クラブからは14名参加致します。参加者にはご案内がいていると思いますが、7時30分に根本運送さんを集合出発となっておりますので、宜しくお願い致します。
- 本日、各テーブルにガバナー月信が配布されてお

りますが、17ページには本日のプログラムであるライラ研修の様子が、また19ページには先週、矢野パストガバナーからご報告頂きました規定審議会立案検討委員会について記載されております。どうぞご覧下さい。

- 姉妹クラブのフィリピン・マンダロンRCのパスト会長アルバート・アン御夫妻が来日され、11月14日の当クラブ例会に出席するため、わざわざ桐生にお立ち寄り下さるそうです。アン氏にはこちらが訪問する際、いつも窓口になって、いろいろ御世話を頂いております。
- 12月の『ロータリーの友』に坂内ロータリーの友委員のご配慮で、当クラブ投稿の記事が掲載されるそうです。

#### ◆幹事報告 栗原幹事

- ◇今月の理事会は都合により次例会終了後に開催致します。
- ◇ロータリーの友11月号を配布いたしました。
- ◇ガバナー月信11月号が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇地区協議会報告書が参加者に届いております。
- ◇藤岡RCより「少年少女合唱団群馬県フェスティバル」のご案内が届いております。
- ◇例会変更のお知らせ  
 渋川みどりRC 11/18 沼田中央RC 12/11、12/25(休)  
 富岡かぶらRC 12/19、12/23(休)、12/30(休)
- ◇クラブ会報が到着しています  
 桐生南RC 10/30 桐生赤城RC 10/24

◆食事メニュー 1191キロカロリー  
 麻婆豆腐、白身魚の蒸し物蟹あんかけ、白飯、  
 豚しゃぶサラダ、ワンタンスープ、本日のデザート

#### ◆委員会報告

ライラ 研修報告



近藤幸利ローターアクト委員長

概略説明

10月4・5日(土・日)に群馬県立妙義少年自然の家でRI第2840地区第8回ライラ研修が行われました。テーマは『四海同風』ということで、これは茶道の言葉で、四海とは東西南北の海、即ち世界中の海には同じ風が吹く、転じて「世界中どこでも、真心で礼儀を尽くして交われば人はみな兄妹のように仲良くなれる、またそうすべきである。」という意味だそうです。参加総数は185名(RA18,IA8,米山奨学生16,研修生39,ロータリアン65,ホストクラブ富岡中央RC39)で、国際色も豊かでした。

ライラとは Rotary Youth Leadership Awards の頭文字を取ったもので、ロータリーの青少年指導者育成プログラムの意味です。その目的は「青少年指導者の資質を持つ若人に訓練と経験を積ませ、その資質の向上を図り、良きリーダーになってもらうこと」そして「若い人々とロータリアンが起居を共にして親睦を計り広く知己を得て、ロータリーを理解してもらうこと」です。

本日は、研修に参加された桐生西RAC会長幹事の小川君と辻君にプロジェクターを使って、写真をご覧頂きながら報告して頂きます。

- 出席委員会 稲森委員長  
 総数52名(免除者8名の内5名出席の為3名を除く)  
 出席率対象者49名、出席率対象者出席人数39名  
 欠席者10名(内前メイク4名) 出席率87.76%  
 前々例会修正出席率81.64% (最終欠席者9名)
- ニコニコBOX委員会 津久井委員  
 ライラ研修お疲れ様でした。研修報告ありがとうございます  
 栗原君、稲森君、津久井君、藍原君、  
 前原君、松原君、横塚君  
 小川RA会長、辻RA幹事、研修報告ご苦労様です 近藤君  
 来訪者を歓迎します 江原君  
 11月はロータリー財団月間宜しく願い致します 天沼君  
 花房さん仕事ありがとうございます。これから宜しく  
 阿左美君  
 長男がニューヨークで式を挙げました。これも時代で  
 すかね 平塚君
- ロータリー財団委員会 天沼委員長  
 ライラ報告をする皆様、ありがとうございます  
 稲森君、津久井君、藍原君、松原君  
 近藤RA委員長ご苦労様でした 栗原君  
 会長代理で点鐘させていただきます 江原君  
 11月はロータリー財団月間宜しく願い致します 天沼君  
 根本さん孫の七五三の祝いは楽しくできました 阿左美君  
 小野満先生より奥様の具合が余り良くないので例会  
 に出席出来ず申し訳ございませんとの事です 平塚君
- 米山奨学委員会 霜村委員  
 ライラ報告をする皆様、ありがとうございます  
 稲森君、津久井君、藍原君  
 歓迎RA会長幹事さん、報告宜しく申し上げます  
 栗原君、乾君  
 11月はロータリー財団月間ですので宜しく願い致します  
 天沼君、松原君

ゲスト講演 韓雄軍君



基調講演 山本一太氏



**桂 建設 (株)**  
 代表取締役 家住 慧路  
 みどり市笠懸町阿左美763-2  
 TEL 0277-76-7723

**桐 伸 商 事**  
 代表者 五十嵐 正雄  
 桐生市境野町7-1755-1 ACAビル202  
 TEL 0277-47-2311

**みやま地産(株)**  
 代表取締役 井本 上 輔  
 桐生市相生町2-849  
 TEL 0277-52-5551



桐生西ローターアクト会長

小川 克行 君  
(希望の家勤務)

この度、ライラ研修に参加させて頂きました小川です。研修の2日間、天気にも恵まれ、山の中の良い空気を沢山感じて来ました。

『国や民族が違っても同じ地球人お互いを理解し異なる文化を認め合おう』という四海同風のテーマに沿った国際交流に関する講演が多く組まれた研修でした。

研修内容は、初日に「中国に1万本の桜植樹プロジェクト」という演題の、元米山奨学生 蔣雄軍さんの講演がありました。その後、基調講演として参議院議員の山本一太さんの「国際人ってなに？」という講演があり、夜には山本一太バンドのコンサートが催され、とても楽しめました。

翌日は妙義山ハイキングが行われ、ガイドを務められたホストクラブのロータリーの方が妙義山についていろいろお話して下さり、大変勉強になりました。

午後にはグループディスカッションが予定されていましたが、都合が悪く参加出来ませんでした。

まず、中国の桜植樹プロジェクトについてですが、中国湖南省蔣家村という全住民が蔣という名前の人口800人程の蔣さんの故郷に、今まで3回植樹を行って来たそうです。蔣さん曰く、とても夢のあるプロジェクトだそうで、その趣旨は、地球の温暖化を防止し、桜の美しさで景観を良くし、そして日中の友好を促進する事の3つだそうです。ただ問題点も多々あるそうで、こちらで考えていた事と現地の実情が違っていた為、桜ばかりでなく松や檜などの多種を植えた事や、中国と日本の認識の差や不安定な関係、経済差から来る不平等などから問題点が起きたそうです。

次に参加者交流会が行われ、リーダーシップの定義『ある状況の下で行使されしかもコミュニケーションの過程を通じて特定目標の達成に向けられた対人間の影響力である。』の説明を受けた後、リーダーシップを引き出す事を目的としたゲームを行いました。大変面白いゲームでしたので、私共の例会でも是非取り入れてみたいと思いました。

山本一太さんの「国際人ってなに？」の講演内容は、山本氏のJICAでの活動、音楽と国際社会について、日韓・日中関係と文化交流、山本氏とRCとの接点、自民党について等で、興味深く楽しい講演でした。

夜の山本一太バンドのコンサートは、オリジナル曲やお馴染みの曲を、妙義山の空気の中で生演奏で聴くことが出来た贅沢なものでした。

この様に、様々な人と出会い交流が深められ、また様々な活動をしてきた方々の講演を聞く事が出来、大変勉強になりました。そして、今まで登ったことのない妙義山ハイキング等、貴重な体験をすることが出来ました。また山本一太さんのとても気さくで魅力的な人柄に触れ、一緒に記念写真を撮ってもらうなど、思い出に残る研修に参加でき、感謝しています。



桐生西ローターアクト幹事

辻 真之 君  
(恵愛堂病院勤務)

～四海同風～国や民族が違っても同じ地域、お互いを理解し、異なる文化を認め合おう。これが今回の研修会のテーマでありました。

さて、私自身は初めてのライラ研修にのぞんだ訳ですが、実に様々な国と地域からの参加者がおりました。多くは中国・韓国を中心として、フィリピンなどの東南アジアを含めたアジア圏の人々でしたが、中にはアフリカはコートジボアール出身の方もいたようです。このような異文化、多民族のなかでの活動はまさにライラ研修会の真骨頂であり、魅力でもありました。

実際には、日程2日目で妙義山の登山というものがありました。その中で同じ班であった中国と韓国の方とよく話が出来ました。話をしている中で、民族性の話になると、やはり日本人はどうも自分の主義、主張を持ってはいても、表に出さない、行動に出せない人が多いのではないかという話題になったのを覚えています。日本人すべてがそうではないと思いますが、確かにそういう節はあるなど自分自身に重ねてみても感じました。中国の方はこうも言っていました。政治のなかでも自国のスポークスマンといえる存在である報道官、日本でいえば官房長官でしょうか、この両者をとってみても日本の官房長官はややおとなしい印象があると。

こういう事は日本人としての枠組みのみで生活しているだけでは、あまり気付かないことですので、とても興味深い交流が出来たと思っています。世界に目を向け、自国を振り返ってみる意味でも。

また、今回の活動でもとに行動した中国の留学生の蔣雄軍さんという方は自分の村の住民にお金を借りてまで日本を訪れ、自分の村を緑ゆたかな村にしたいと長い間大変な努力をしてこられたそうです。日本という国で主に活動していく中で、言葉や文化の違いにとっても悩まされたのだと思います。同じ国民、同じ言語を話す者同士でも、現在の日本を象徴するようなねじれる国会のごとく、ゆがみ、国が立ち行かないこともあるというのに、それでも彼は異国の地でやり遂げようとしていました。

私自身も生活や職場で、一つの方向に向かい、精進していく際も自分の主義、主張を持って、リーダーシップをとって行動していくのは意外に難しく、勇気のあることなのだと思います。そのような中でも、周囲とのコミュニケーションをはかり、柔軟に物事を考え、リーダーシップをとれるようになりたいと思います。

最後にこのような機会を与えていただき、関係者の皆様に感謝したいと思います。有難うございました。

《次例会予告》

11月21日(金) 早朝清掃  
集合 AM6:30、場所 桐生運動公園

メンバーは今!! No. 10

松原 豊 会員

松原さんは平成19年2月16日入会のロータリー暦2年弱の新人会員である。赤城鉱油の社長職の傍ら例会に皆出席してロータリーライフを楽しんでいる。松原さんの会員卓話から、さすが大企業の管理職経験者と想わせる話題の広さ、解析の深



さに加え、話術の巧みさを備えた西クラブの格調を高める有望な人物であると確信する。会社の管理職や地域首長らとの付き合いでは幅広い交友関係を経験しているが、いずれも多少の利害を内に秘めた交友であり、ロータリーのように利害に関わらない交友は新鮮であり、エンジョイしていると松原さんは話す。できるだけ長く赤城鉱油の社長職を続けて、西クラブに在籍して欲しいものである。

インタビューの後で社内を案内していただいて、廃油処理の重要性を認識すると共に見事なまでのリサイクル、リユースのシステムに感嘆した。社内で松原さんと笑顔で会話する社員の方々の明るく澁刺とした姿を見て、深く信頼されている社長さんであると感じ、それも松原さんの人柄によるのであろうと思った。

クラブ会報・雑誌委員長 片貝良一

桐生プロパンガス(株)

監査役 稲森 幸雄

桐生市仲町3-6-32

TEL 0277-44-8121

社会福祉法人 希望の家 希望の家療育病院

事務長 乾 和久

みどり市大間々町大間々22-4

TEL 0277-73-2605

石川土地企画

代表 石川 忠正

桐生市仲町1-11-5

TEL 0277-44-5998

RID2840地区 松倉ガバナー年度 地区大会に参加して

11月8日(土)、美しい紅葉に彩られた富岡もみじ平総合運動公園内にある富岡かぶら文化ホールで、松倉ガバナー年度地区大会が開催され、矢野PG、下井田地区役員、田崎会長始め、当クラブから14名が参加し、地区内外総勢980名が集いました。

R I 会長代理にお迎えした関場慶博氏は、アフリカ・ガーナでの医療活動を始め、R I 研修リーダー、国際協議会S A A等、数々の要職を歴任されている松倉ガバナーが最も尊敬されるお一人だそうです。

本会議の中では、矢野亨PGが大会決議委員会報告

を、下井田秀一地区インターアクト委員長が委員会報告を壇上で行いました。

また特別記念講演では、ノートルダム清心学園理事長の渡辺和子女史の『心豊かに生きる』と題したお話を拝聴し、会場全体が優しい慈しみ深い言葉に包まれ、人を思いやる心の尊さを論され大きな感動を受けました。

その他、高崎シンフォニークラブの男女混声合唱団の美しいハーモニーが披露され、ホテルアミューズ富岡に会場を移して行われた懇親会も盛大に催され、温かみのある素晴らしい地区大会でした。



右：関場慶博 R I 会長代理と記念写真  
下：昼食会場は同公園内のアリーナで

下：懇親会にて祝杯

